

受講料 (税込)

全6講一括受講

会員

会場受講

330,000円

オンライン受講

297,000円

一般

会場受講

396,000円

オンライン受講

356,400円

※いずれも受講者1名さま、消費税等、資料代を含みます。

※会場受講に複数名でお申込の場合、2名さま以降は会員：297,000円、一般：330,000円（消費税等を含む）となります。

一括受講者特典

- 東日本・西日本両会場の企業視察（全12社）にご参加できます。
- お申込企業の社員の方が個別受講する場合、個別受講料が割引となります。
- 開講前にオンラインでのガイダンス・講座期間中のオンライン補講を予定しています。

- お申込本人がご欠席の場合「代理受講」が可能です。
- 交通費および2日間連続講座の宿泊費は自己負担となります。
- 個別受講は視察会場が受入可能な場合のみ募集いたします。

お申込方法

東日本会場・西日本会場・東日本オンライン・西日本オンラインからお選びください。
当社ホームページよりお申込ください。右の二次元コードからも直接アクセスできます。

<https://www.rri.co.jp/seminar/pu-t-nihonichi.html>



お支払方法・キャンセル等について

1. お申込受付後、受講料のお支払方法やご参加方法についてe-mailでご連絡いたします。
2. 会員の方の受講料のお支払は、入会時にご選択いただきました方法になります。
口座振替の場合：口座振替日は、第1講開催翌月23日（休日の場合は翌営業日）になります。
お振込の場合：第1講開催翌月上旬にご請求書をお送りいたします。
3. 一般の方の受講料のお支払は第1講開催前のお振込となります。
4. 参加のキャンセルは第1講の開催2営業日前の17時までにご連絡ください。
それ以降のキャンセルは受講料全額を申し受けますので、ご了承ください。
5. やむを得ないご事情により欠席された場合も当該回数を受講料相当額の返金等いたしかねます。
欠席者の代理受講を希望される際は、個人情報の取扱いの関係からご本人さまによる正式なお申込をお願いいたします。
6. 参加お申込みが少数の場合や講師の病気等諸般の事情により、開催を中止させていただくことがあります。
7. **本セミナーは特別企画のため、各種ご優待や無料受講券はご利用いただけません。**
8. 視察会場の方針や国内の状況に応じて、新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご協力をお願いいたします。

中堅・中小企業の経営者・後継者・経営幹部の皆さま向け

特別企画 視察型研修

「日本でいちばん大切にしたい会社」のつくり方2023【全6講】

東日本・西日本
オンラインも
同時開催

「日本でいちばん大切にしたい会社」への道筋を描き、実現するためのプログラムです!

- 「日本でいちばん大切にしたい会社」の評価基準を基に「自社評価」ができる
- 「日本でいちばん大切にしたい会社」をベンチマークに「自社の課題=為すべきこと」が見える
- 「日本でいちばん大切にしたい会社」になるための明日からの行動が定まる

会場受講
各会場定員16名
オンライン受講
各会場定員8名

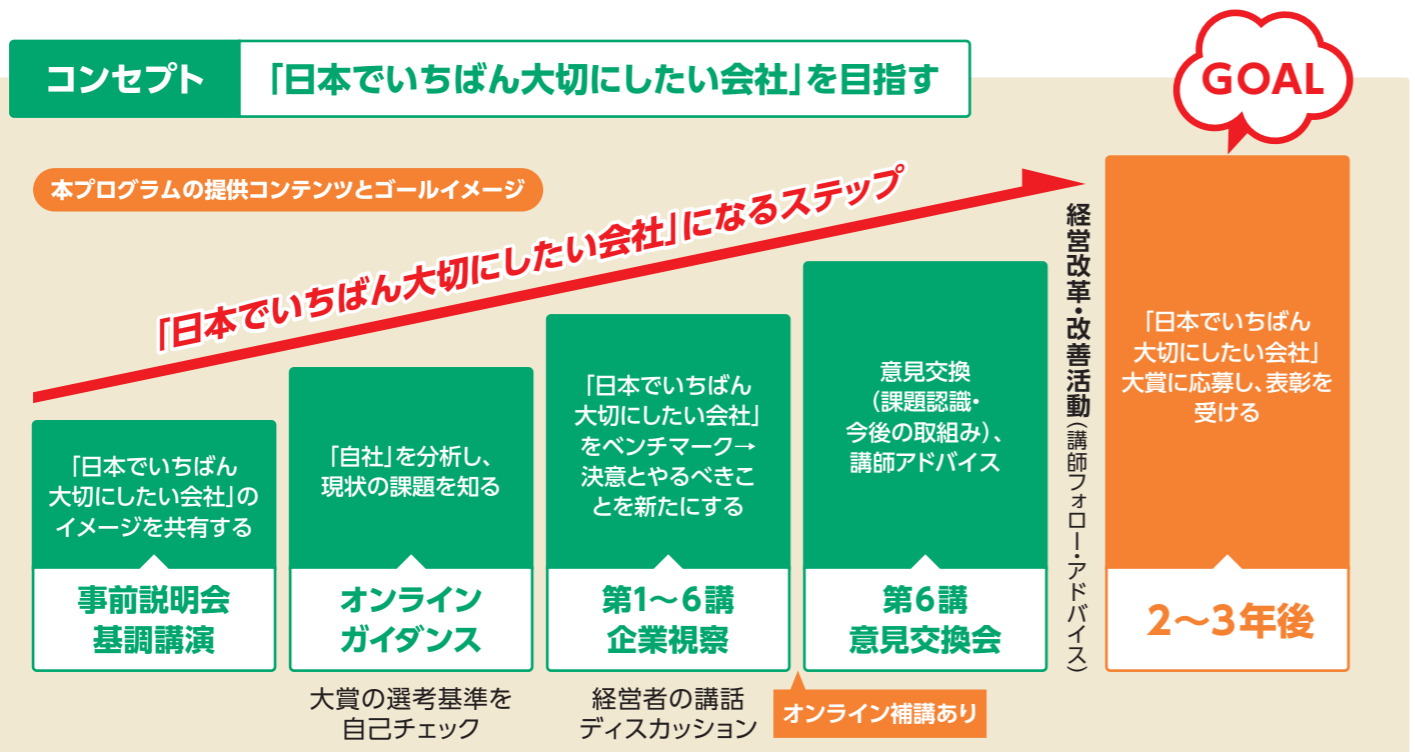
プログラム

講	会場	内容	日程
第1講 企業視察	東日本	陰山建設株式会社(福島県 郡山市) テーマ：地域貢献	7月28日(金) 13:00~17:00
	西日本	株式会社スーパー・コート(大阪府 大阪市) テーマ：社会課題解決(高齢化)	7月4日(火) 13:00~17:00
第2講 企業視察	東日本	株式会社栄和産業(神奈川県 綾瀬市) テーマ：ダイバーシティ	8月8日(火) 13:00~17:00
	西日本	萩原工業株式会社(岡山県 倉敷市) テーマ：イノベーション	8月21日(月) 13:00~17:00
第3講 企業視察 (2日間連続講座)	東西共通	株式会社アイワード(北海道 札幌市) テーマ：イノベーション	9月5日(火) 13:00~17:00
		社会福祉法人北海道光生舎(北海道 赤平市) テーマ：社会課題解決(障がい者雇用)	9月6日(水) 8:00~12:00
第4講 企業視察	東日本	大興電子通信株式会社(東京都 新宿区) テーマ：情報通信技術(ICT)	10月24日(火) 13:00~17:00
	西日本	株式会社王宮(大阪府 大阪市) テーマ：インバウンド戦略	10月4日(水) 13:00~17:00
第5講 企業視察	東日本	有限会社ココ・ファーム・ワイナリー(栃木県 足利市) テーマ：社会貢献(障がい者支援)	11月1日(水) 13:00~17:00
	西日本	株式会社カワトT.P.C.(山口県 岩国市) テーマ：女性活躍	11月20日(月) 13:00~17:00
第6講 企業視察 ・ 意見交換会 (2日間連続講座)	東西共通	株式会社静岡県セイブ自動車学校(静岡県 浜松市) テーマ：地域貢献(外国人・児童養護施設・入所児童)	12月18日(月) 13:00~17:00
		株式会社共同(静岡県 浜松市) テーマ：高齢者活用 意見交換、坂本光司先生によるアドバイス	12月19日(火) 8:00~12:00 13:00~17:00

「日本でいちばん大切にしたい会社」とは?

「日本でいちばん大切にしたい会社」とは、『社会や従業員を大切に、業績も良く、持続性も高い「いい会社』と定義されています。目先の収益を求める余り、本来の企業目的が見失われ、不祥事が多発し、最も大切な「日本企業の信用」が失われつつある現状に危機感を覚えた坂本光司先生は、地域社会や従業員を大切にする「いい会社」を増やすべく、2011年から「日本でいちばん大切にしたい会社」を表彰する活動を続けられています。この考え方は、昨今の人的資本経営の潮流とも合致しています。

本講座では、坂本先生と共に「人を大切にする経営学会」常任理事 事務局長を務める藤井正隆氏を講師・コーディネーターとして招き、「大賞の選定基準に基づく自社分析・課題抽出」⇒「企業視察・ベンチマーク」⇒「意見交換・講師アドバイス」のステップにより、「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞受賞を目指す過程で、結果的に企業価値向上につなげていただきます。



講師ご紹介

人を大切にする経営学会 (第6講)

会長 坂本 光司 氏

静岡文化芸術大学大学院教授、法政大学大学院政策創造研究科教授などを歴任。他に「人を大切にする経営学会」会長等公職多数。著書に「日本でいちばん大切にしたい会社1～8シリーズ」(あさ出版)、「人を大切にする経営学講座」(PHP研究所)、「経営者のノート」(あさ出版)、「新たな資本主義のマネジメント入門」(ビジネス社)、「会社の偏差値」(あさ出版)等約100冊。徹底した現場派でこの50年間で訪問調査した会社は8,000社を超える。



株式会社イマージョン (第1講～第6講)

代表取締役社長 藤井 正隆 氏

株式会社イマージョン 代表取締役社長。「人を大切にする経営学会」常任理事 事務局長。坂本光司会長と2010年より活動を共にし、年間100社以上の企業視察研究を継続。現場で実際に見てきたことを、再現性を高めるためにわかりやすく理論化して伝える。主な著書「後継者の仕事」(PHP研究所)、「いい会社をつくられた名経営者の言葉」他20冊。



視察企業ご紹介

東日本

1 陰山建設株式会社

1954年創業の総合建設業者。経営理念を「地域に必要とされる企業を目指し、すべてはお客様のために」、「社会環境の変化と共に進化する企業」、「社員・協力企業の安心・安全を尊重」としている。1984年より「陰山建設(株)愛の献血運動」を続けており、延べ39千人以上が参加。今年で40回を迎える。また、全国各地の災害時、ボランティア活動を積極的にやってきた。福利厚生においては、育英会を設立し、社員に万が一の事故などが起きてしまった際に、残された遺族である子供たちに学費支援を約束している。2019年 第9回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 審査委員会特別賞 受賞



代表取締役 陰山 正弘 氏

2 株式会社栄和産業

1974年創業の自動車部品・建設機械部品加工業者。経営理念を「ダイバーシティの力で笑顔あふれる未来を創りだす」とし、社員一人ひとりの能力や個性を尊重することにより企業価値向上を図っている。高齢者雇用においては若手への技術伝承を担い、65歳以上の社員が17名在籍。女性活躍においては女性活躍推進アドバイザーを招き、31名の女性が在籍。外国難民定住促進センターからの依頼を機に外国人を積極的に採用し全社員の1/4が外国人。障がい者の実習に延べ133人を受入、障がい者雇用にも積極的に対応している。2021年第11回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 審査委員会特別賞 受賞



代表取締役 伊藤 正貴 氏

東西共通(2日間連続)

3 株式会社アイワード

1965年創業のブック印刷専門の印刷企業。フルデジタルの最新技術を駆使して独自開発した文字情報処理システムと高精細印刷のノウハウを活かした「本づくり」に特化している。民主的な会社運営を重視しており、情報の共有化のため全員が日報を提出し、その内容を社内報でフィードバックする「日報×フォーラム運動」を継続。社内報は6500号に達し、この取り組みは今年で40年目となる。聴力障がい者の雇用では会議等に手話通話者を配置、機械設備に警報ランプを備え、機械トラブルを目で確認できる等の工夫をしている。2020年第8回ものづくり日本大賞「ものづくり地域貢献賞」受賞



代表取締役社長 奥山 敏康 氏

3 社会福祉法人北海道光生舎

社会福祉法人として障がい者、高齢者、児童、生活困窮者の福祉事業の経営を行うと共に、クリーニング関係の事業を大きく展開している。19歳で両腕を事故で失った前理事長の高江常男の創業理念である「障害者の働く場を自ら創出する」ことを実践し、グループ会社の株式会社を営業部隊として、北海道で1、2を争うクリーニング事業者にまで成長した。現在従業員約700名、利用者1,000名余り(内生産に関わっている利用者約450名)、法人全体の売上は約60億円。地域貢献活動や従業員満足向上にも熱心に取り組んでいる。2019年第9回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 実行委員会特別賞 受賞



理事長 高江 智和理 氏

東日本

4 大興電子通信株式会社

1952年創業のICTソリューションサービス業(東証スタンダード上場)。「情報サービスを通して「価値あるしくみ」を創造することで、社会の発展に貢献する」という経営理念のもと、お客さまが社会へ提供したい価値そのものを、ときには伴走型で、ときには先導型で共創できる存在でありたいと考えている。そのためには、当社が常に価値創造に挑戦的であるとともに、多彩な価値観を取り入れ、上場企業として五方良し経営を実践していく。正社員比率は96%と、業界の平均80%台をはるかに上回る。2022年第12回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 審査委員会特別賞 受賞



代表取締役社長/CEO兼COO 松山 晃一郎 氏

4 株式会社王宮

道頓堀ホテル他ホテルを4拠点運営し、アジアを中心とした訪日外国人向けに特化している。理念を「日本と世界の架け橋になるホテルをつくる」とし、理念の共有により自立型人材を育成。上司の事前了解なしで20万円までの経費を使用できるため、イベントやサプライズ演出等に自身のアイデアをすぐに活かせる。スタッフの家族に対する最大50万円までの医療費の全額会社負担、リフレッシュ休暇制度など、働きやすい職場環境づくりに力を注ぎ、顧客満足度の追求への源泉となる高いモチベーションや従業員満足をも実現している。2018年第8回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 審査委員会特別賞 受賞



専務取締役 橋本 明元 氏

東日本

5 有限会社ココ・ファーム・ワイナリー

1958年、栃木県足利市の特殊学級の中生たちとその担任教師(川田昇)により山の急斜面に葡萄畑を開墾。その麓に1980年、知的障がいを持った人々をはじめ、みんながいきいきと力を発揮できることを目的とし有限会社ココ・ファーム・ワイナリーを設立し、ワイン造りを開始。伝統的なワインづくりを大切にしながら、常に最先端のワインづくりを学び、JAL国際線ファーストクラスラウンジ、G20愛知・名古屋外務大臣会合夕食会、駐日ローマ法王庁大使館昼食会等数多くの著名なシーンに採用された実績あり。2019年第9回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 審査委員会特別賞 受賞



農場長 越知 眞智子 氏

5 株式会社カワトT.P.C.

マンションなどの給水給湯に使うプレハブ配管システムを製造する樹脂加工事業部は全国シェア30%のトップシェア企業。女性を意識した環境づくりにより、女性従業員の割合は70%を超えている。1グループ5人から10人のグループを「ひとつの会社」に見立て、各グループが品質・生産・コストの管理を行い生産性が向上。ほとんどの従業員が定時で帰宅している。金属加工を導入テックマック事業部ではNC複合旋盤の24時間365日稼働、遠隔監視システムの導入により完全週休2日制、年間休日120日を実現。2022年第12回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 中小企業基盤整備機構理事長賞 受賞



代表取締役 川戸 俊彦 氏

東西共通(2日間連続)

6 株式会社静岡県セイブ自動車学校

2000年に金融機関の要請により経営破綻した自動車教習所を引き継ぎ創業。社会的弱者を支援を企業の使命とし、地域の児童養護施設で育った子供向けの「自動車免許取得支援制度」を創設し、21年間で50人近い子供たちを無償で取得支援し就職の後押しをしている。また、ブラジル人が多い地区であり、公安委員会への働きかけによりポルトガル語での筆記試験と実習に対応、年間500人程を受け入れている。ノルマが一切なく、実質定年もないことから離職率「ゼロ」を実現し、同業他社からの転入も相次いでいる。2021年第11回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 審査委員会特別賞 受賞



代表取締役社長 早川 和幸 氏

6 株式会社共同

1978年設立のビルメンテナンス事業者。浜松、静岡を地盤とし、愛知へも事業を展開。2017年に男女共同参画社会づくり宣言事業所に登録(静岡県2番目)。「CSより先ずはES」の経営方針のもと、従業員の気持ちに立った経営を心掛け、法定外福利厚生も充実、業績よりも従業員の幸せを追求しワークエンゲイジメントを高めてきた。所定外労働時間や社員の離職率も低い。地域高齢者雇用にも注力し、定年退職者の受け皿になっている。特別支援学校の職場実習の受入にも積極的であり障害者の雇用率は4.7%。2019年第9回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 厚生労働大臣賞 受賞



代表取締役社長 有賀 公哉 氏